

日南市教育大綱

平成28年10月

日南市

はじめに

本市の長期計画である「日南市重点戦略プラン」は、基本コンセプトを「創客創人」の4文字で表現しています。

その意味は、人々が望む価値を見出し、それを実現する製品やサービスなどを創り出し、『新しい需要＝客』を創り、その客を幸せにする仕組みを創れる人財を育てるとしています。

つまり、人づくりこそがまちづくりであるとの考えのもと、4つの戦略の柱を掲げ、各種施策の展開を図っています。

少子高齢化、人口減少等が進む本市にとって、未来を担う次世代の育成、農林水産業や商工業の後継者・承継者の育成及びまちづくりに取り組む人材の育成等、教育が担う役割は大変重要になっています。

こうした背景から、この日南市教育大綱は、「日南市重点戦略プラン」の基本コンセプトを踏まえて策定するものです。

1 策定に関する考え方

この大綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法」という。）第1条の3第1項に基づき、市長が教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策を定めるものです。

策定にあたっては、国・県の教育振興基本計画や宮崎県教育、学術、文化及びスポーツの振興に関する施策の大綱、日南市重点戦略プラン及び日南市教育委員会の教育基本方針の内容を参酌しています。

また、この大綱は、法第1条第2項に基づき、日南市総合教育会議における協議を経て策定されたものです。

2 大綱の期間

大綱の期間は、平成28年11月1日から平成33年3月31日までの5か年とします。

3 大綱の見直し

教育を取り巻く環境の変化や施策の状況を踏まえ、必要に応じて見直しを行うこととします。

4 基本的な方針

少子高齢化、人口減少といった現状を克服し、活力ある日南市を創造するため、自らまちづくりに参加し活性化を担う人材（人財）を育成する創客創人の精神に則り、4つの基本的な方針を定めます。

方針1 4つの学ぶ力を身に付ける日南教育の推進

新時代をたくましく生きる児童生徒を育てるために、人権尊重と道徳を基盤とした「他者から学ぶ力」、「自ら学ぶ力」、「自然から学ぶ力」、「社会から学ぶ力」の4つの学ぶ力を身に付ける日南教育を推進します。

また、教育活動を通して、キャリア教育の推進・充実に努め、郷土に愛着と誇りをもつ児童生徒の育成に努めます。

方針2 子育てしやすい環境づくりの推進

子育て世代が、「もう1人子どもを産み、育てられる」と決断できる環境づくりに努めるとともに、子どもの健やかな心身を育むための支援や多世代交流を通じて社会全体での子育て支援の充実を図ります。

また、生活困窮者自立支援法に基づき、意欲のある全ての者への教育機会の確保が図られるよう努めます。

方針3 生涯学習の推進

生涯学習を通して得た知識や技術を地域や学校などの社会で生かす場を設けることで、市民が社会貢献できる機会をつくり、やりがいをもって生涯学習に取り組めるようにするとともに、様々な分野で指導者となる人材の発掘や育成を目指します。

方針4 文化・スポーツの推進

飯肥城や堀川運河をはじめとする歴史的建造物や伝統的文化を次世代に引継ぐとともに、市民がいつまでも心豊かに健康的な生活を過ごすことができるよう、文化振興や生涯スポーツの振興に努めます。

また、児童生徒が文化やスポーツに気軽に参加できる環境づくりや各種大会、コンクールに出場するための支援に努めます。

日南市総合戦略プラン（基本理念：創客創人）

総論体系図

日南市教育大綱

連携

日南市教育基本方針

4つの学ぶ力

他者から
学ぶ力

自ら
学ぶ力

自然から
学ぶ力

社会から
学ぶ力

- 方針1 4つの学ぶ力を身に付ける日南教育の推進
- 方針2 子育てしやすい環境づくりの推進
- 方針3 生涯学習の推進
- 方針4 文化・スポーツの推進

人権文化の4領域

他者関係の領域

個の領域

自然関係の領域

社会関係の領域

道徳教育の4つの視点

主として他の人とのかかわりに関すること

主として自分自身に関すること

主として自然や崇高なもののかかわりに関すること

主として集団や社会のかかわりに関すること